

環境経営で企業価値向上!!

環境負荷の低減は事業者の役割

エコアクション21は、環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステム(EMS)です。一般に「PDCAサイクル」と呼ばれるパフォーマンスを継続的に改善する手法を基礎として、組織や事業者等が環境への取り組みを自主的に行う方法を定めています。

エコアクション21は、事業者が環境経営を通してより進化した組織へと成長することを支援するための仕組みです。

- 経費の削減や生産性・歩留りの向上、目標管理の徹底、社員の意識の向上など **経営面での効果を上げる**ことができます。
- 多くの大企業が、環境認証制度を **取引条件のひとつ**とする傾向にあります。
- 自治体によっては、**入札参加資格審査で加点**を受けることができます。
- 第三者機関の認証を受けることで、**社会的な信頼を得る**ことができます。

開 催 要 領

- ◆ 日 時：平成30年10月11日(木) 13:30~16:30
- ◆ 会 場：宇都宮商工会議所 大会議室
- ◆ 内 容：【第一部】セミナー(13:30~16:00)

真面参照

- ・エコアクション21とは
- ・エコアクション21に取り組むことによるメリットとは
- ・エコアクション21の認証・登録の方法とは

【第二部】個別相談(16:00~16:30)

- ◆ 講 師：NPO法人 栃木県環境カウンセラー協会所属 エコアクション21審査員
- ◆ 定 員：30名(先着順)
- ◆ 締 切 日：10月5日(金)まで
- ◆ 問合せ先：地域事務局とちぎ担当：金 田(宇都宮商工会議所 地域振興部内)
電話 028-637-3131 FAX 028-634-8694
- 主 催：エコアクション21地域事務局とちぎ
- 共 催：NPO法人 栃木県環境カウンセラー協会

受講料
無 料

エコアクション21普及セミナー申込書 (FAX 028-634-8694)

エコアクション21地域事務局とちぎ 宛て

平成30年 月 日

事業所名					
所在地	〒				
	電話	()	FAX	()	
代表者名		業 種		業 従業員	人
受講者名	役 職	氏 名	役 職	氏 名	

*記載いただいた個人情報は、今後、地域事務局が行う諸事業のご案内に利用させていただく場合があります。

国の環境認証制度
エコアクション21

***** エコアクション21とは *****

■ エコアクション21の3つの特徴

1. 取り組みやすい環境経営システムです

エコアクション21では、中小事業者でも取り組みやすい環境経営の仕組み(環境経営システム)のあり方を定めています。

環境経営システムに取り組むと、「全員参加の取り組みが進む」、「取り組む目標が明確になって達成の意欲がわく」、「目標が達成できなかった場合も、原因を明らかにできる」、「年々継続的に改善できる」など、工場や事業所の様々な問題の改善に役立ちます。

2. 具体的な環境への取り組みを求めています

エコアクション21では、環境経営にあたり必ず把握すべき環境負荷として、二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、総排水量、化学物質使用量を挙げています。

また、それらを削減するための取り組み例や本業における環境への取り組みについて分かりやすく記載しているため、環境パフォーマンスが向上します。

3. 環境報告(環境コミュニケーション)に取り組みます

エコアクション21では、環境への取り組みの結果を「環境活動レポート」としてまとめ、公表します。事業者が環境への取り組み状況等を公表する環境報告は、自らの環境への取り組みを推進し、さらには社会からの信頼を得て、企業がより発展していくための重要な方法の一つです。

■ エコアクション21に取り組むメリット

総合的な環境への取り組みを進めることができる!

エコアクション21ガイドラインには、『環境経営システム』、『環境への取り組み』、『環境報告』の三要素がひとつに統合されています。そのため、ガイドラインに沿って取り組みを行うことで、環境への取り組みを総合的に進めることができます。

取引条件の一つに対応!

多くの大手企業が、環境への取り組みや環境経営システムの構築を取引条件の一つとしており、これに対応することができます。また、認証・登録にあたり自治体の補助を受けられたり、入札参加資格審査での加点を受けることができる場合があります。

経営面での効果も期待!

環境経営システムの仕組みを作り、継続的に改善していくことにより、環境面だけでなく、経費の削減や生産性・歩留まりの向上、目標管理の徹底等の、経営面での効果もあげることができます。

社会からの信頼を獲得!

環境省のガイドラインに基づき、第三者機関の認証を受けることで、社会的な信頼を得ることができます。また、環境経営レポートを作成し、外部に公表することにより、取引先や消費者等からの信頼性が向上します。これは、企業の社会的責任(CSR: Corporate Social Responsibility)の一環にもなります。

金融機関の低利融資制度が受けられる!

銀行、信用金庫、信用組合等の多くの金融機関で、エコアクション21に取り組む事業者への低利融資制度が始められています。

審査員による、指導・助言が受けられる!

事業者は、審査の際に、エコアクション21審査員から環境への取り組みなどに関する指導・助言を受けることができます。

■ エコアクション21の取り組み方

